

パトロールする前に

① 実施日時・ 場所を決める

警察などが発信する
犯罪情報を参考に
パトロールすると効果的です。



② 必要なものを準備する

- パトロール中と
わかるものを着用
例：帽子、ベスト、腕章、たすきなど
- 携帯電話や
スマートフォン
- 異常を知らせる・記録できるもの
例：警笛、防犯ブザー、筆記用具など
- 懐中電灯や反射材付きの衣服



③ こちらもチェック！

- 以下のものは携行しない
例：木刀、バットなど凶器になるもの、
特殊警棒、催涙スプレーなど
- ボランティア保険に加入しましょう
思わぬ事故に遭遇すること考えられます。
詳細は、管轄警察署 生活安全課 防犯係まで
お問い合わせください。



緊急連絡先

事件や事故を目撃した場合 ————— 110
火事やケガ人、急病人を発見した場合 — 119
児童虐待が疑われる場合 ————— 189
警察相談ダイヤル ————— #9110
その他「地域の緊急連絡先」

お住まいの地域の緊急連絡先をご記入ください

警視庁公認防犯アプリ「Digi Police」

防犯対策の情報を
提供する無料アプリ。
防犯ブザー機能も
あります。



iOS版



Android版

街の安全みまもりについて詳細はこちら



街の安全みまもり



東京都・警視庁

お問合せ先／東京都都民安全推進本部総合推進部治安対策課
TEL.03-5388-2828

「セーフ シティ バッジ」を身につけて
見守ろう私たちの街

事前の準備と確認で地域を守ろう！

防犯パトロール 活動ハンドブック



住んでいる、通っているから、
気づけることがある

街の安全 みまもり

～見守ろう、「いつもどおり」の街並み～

防犯パトロール の心得

- ・携行品などの準備はしっかりと
- ・パトロールは必ず複数で
- ・交通ルールを守る
- ・他人の敷地に入らない
- ・不審に感じたら「110番」

地域の安全安心のために、一緒に
「防犯パトロール」の活動を広げよう！

安全安心まちづくりを
推進するマスコット
キャラクター
「みまもりいぬ」



パトロール・安全みまもり をする際のポイント

通行人の「目」を見て 挨拶しよう

犯罪を目論んでいる人は、顔を見られたり
声をかけられたりすることを嫌がります。

犯罪が起きやすい場所の パトロールは入念に

- ・人通りが少ない、
人目につきにくい
場所や死角
- ・子供しかいない
公園や通学路など



絶対に自分で 解決しようとするな

不審者・不審物を発見したら…
迷わずに、その場で「110番」

こんなヒトやモノを 見かけたら要注意！

不審・異変・危険チェック表

不審者・不審物

- ☐ 人目を気にしながら
周囲の様子をうかがっている
- ☐ 見かけない車が長時間
駐車している
- ☐ 持ち主がわからない荷物が
放置されている
- ☐ 家庭ゴミで大量の
薬ビン捨てている

街の異変・危険

- ☐ 不法投棄・落書きがある
- ☐ 放置駐車(自転車)がある
- ☐ 空き家・廃屋に異常がある
(損壊や窓割れなど)
- ☐ 切れている街路灯がある

これらは一例です。あなたが
「おかしい」「変だな」と思ったら迷わず通報を！